



分子イメージング連携特別講義



スーパーコンピュータは顕微鏡 --アルツハイマー病の分子機構解明に挑む--

宮下尚之博士

近畿大学 生物理工学部生命情報工学科 准教授

生体分子シミュレーションの専門家で、生命システムに関わる生体分子の構造・ダイナミクスをスパコンを使って予測し、次世代の医療・産業への貢献を目指している研究者です。以前、京コンピュータプロジェクトのライフサイエンス研究の研究員でもありました。最近のアルツハイマー病の異常構造物に関するトピックスです。

日時:平成30年6月11日(月) 16:00-17:30

場所:青葉山キャンパス

サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター

分子イメージング研究棟2階講義室

連絡先:医学系研究科機能薬理学分野

谷内一彦教授(717-8056)

サイクロトロン・RIセンター長

渡部浩司教授(795-7800)